

あす민が発信するNPOやボランティア活動をはじめとする様々な市民公益活動の情報誌

「明日の市民」の思いをこめて

あす민ノート
2016.6.30

Asumin Note 5

information magazine

KEYWORD

自分達で「選択できること」こそが自由

● 伝えたいヒトコト：NPO法人福岡被災地前進支援

● あす민オススメ事業：「専門相談」はじめました

● あす민見てみる：徹底解説！あす민フロア案内

● 登録団体紹介：登録番号1～100まで





INTERVIEW 伝えたい ヒトコト

福岡市内の注目したい活動を行う
NPO・ボランティア団体を訪問。
キーパーソンとなる方に、
話をうかがい、活動のヒントを
みなさまにご紹介します。

NPO法人 福岡被災地前進支援



代表理事
大神 弘太朗さん(おおがみ・こうたろう)

次の行動を選択できることが「前進」

－団体の思いを教えてください

「私たちは、自然災害に見舞われた地域への災害救援活動や、支援活動を行う団体です。ただ、復興とか復旧という風に『元に戻すこと』ではなく、これから『新しくつくりなおせる』ようにしたいという考え方なので『前進』という言葉を選んでいます。団体立ち上げは、東日本大震災の発生がきっかけですが、当時から活動理念は『福岡のアツイ想いと被災地を繋ぐ』と『楽しくなければボランティアじゃない』の2つです。被災された方々の心を明るくするには、自分たちが明るく接することが必要だと思っています。」

－平成28年熊本地震発生後の動きは？

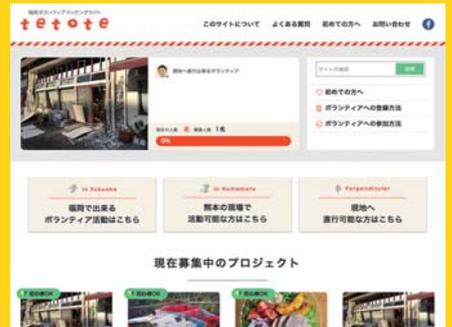
「被災地支援活動を“仕事”としてやるのは、難しいという実感があります。でも、長い期間の支援もしていかなければいけない。その葛藤の中で考えついたのは、『短時間で決着をつけ、広めること』を重視したマネジメント的な動きをすること。スピード感をもって、まず自分たちができることをやる。それを噛み砕いて、社会に共有する。それには事実を知り、見ておく必要があるんです。今回は、2度目の大きな地震が起こった4月16日に動く事を決め、その翌日に被災地に向かいました。当初は情報が錯綜していて、何が事実なのかわかりませんでした。現場に入って調査した所、道が通れない西原村と南阿蘇が大変な状態にあるとわかりまし



01



02

<http://tetote-fukuoka.com/>

03

た。西原村で物資のマッチングや手配をサポートしたあと、南阿蘇村に入りました。そこで、縁があったのが『陽ノ丘荘』という特別養護老人ホームです。陽ノ丘荘に入った当初は、救急車がひっきりなしに出入りし、高齢者や介護が必要な方々、約70名が受け入れられていました。職員さんは、てんてこ舞いで、物資がなく、オムツを替えられない、顔も拭けない、食べ物も底をついてきたという状態であり、ここは支援しなければと思いました。

陽ノ丘荘では、まず物資を“使える”ようにするため、部屋を片付け、物資庫をつくりました。その際、現地の職員さんも一緒に作業してもらい、作り方、入れ方、出し方など、場所に合った方法を考え、対話しながらつくりました。そうすると、その後は自分達で選択できます。私は『選択できること』こそが自由だと思っています。物資がたくさんあることではなく、その物資や部屋の使い方を選択ができることが大切です。この時は、8部屋片付けて、2部屋を空っぽにし、6部屋を物資庫として、物資を仕分けました。それが、次に訪れた時には、職員さん自身で別の部屋を片付け、物資を移動して使っていたんです。

要は、新たなルールを考え、行動していたんです。この前まで物資を置いていた部屋は、入所者が入ったり、家族が泊まる部屋にしたりという風に変化していました。『せっかくやってもらったのに、申し訳ない』ではなく、現地で未来のことを考え、次の行動を選択していけるようになること。これが『前進』だと思っています。

手と手をつなぐマッチングサイト

－これからの活動について

「被災地では専門性の高いスキルも重要ですが、それを災害ボランティアセンターの受付に並んで探すのはすごく難しいんです。現状は、専門性がある人も、一般的なルートで現場に入っていくしか方法がないです。ボランティアにもいろんな選択肢があった方がいいと思い、ボランティアのマッチングサイト『tetote』を制作しています。現地の細やかなニーズと、それに対応できるスキルを持ったボランティアが出会えるプラットフォームです。支援は長期間必要なので、Person to Person(個人対個人)の手と手をつなぐことが、被災地にたくさんの関わりを生み出し、息の長いつながりになっていきます。『〇〇さんがいる、あの町大丈夫かな?』という気持ちが、とても大切なものだと思っています。」

団体情報

東日本大震災で被災した方々が、前に進む支援をするために結成された団体。「平成28年熊本地震」の発生後は、スピーディーに被災地に入り、調査や支援活動を行っている。

【TEL】080-2795-1802

【HP】<http://zenshinshien.jp>

01 陽ノ丘荘の職員との集合写真

02 物資庫とした陽ノ丘荘の部屋の様子

03 tetote 開発中の画面



ASUMIN FLOOR GUIDE

あすみん 見てみん

平成 28 年 4 月 1 日に
大名から今泉へと移転したあすみん。
フロア面積も広くなり、
窓が増えたことで明るい雰囲気になった
施設の特徴を紹介します。

ミーティングコーナー

少人数での会議や打ち合わせなどご利用いただけるコーナーです。空いている場所を自由にお使いいただけます。

奥は、4名席と6名席の机が交互に並んでおり、ホワイトボードにもなっている仕切りもご自由に利用いただけます。



徹底解説！あすみんフロア案内

広がったあすみん、どう使う？

平成14年10月6日に大名の福岡市立青年センター5Fにオープンしたあすみん。それ以降、たくさんのNPOやボランティア団体のみなさまにご利用いただきました。「あすみんといえば、青年センター」というイメージの方も、まだいらっしゃるかもしれませんが、平成28年3月末の青年センター閉館に伴い、あすみんは移転しました。平成28年4月1日からは、今泉の「天神CLASS」4Fに拠点を移しました。同じビルには、福岡市立中央児童会館やソニーストアなどが入り、「街のにぎわい・交流の場の創出」をテーマとした、体験型複合施設となっています。

あすみんは、従来の面積と比べ約1.5倍広くなりました。特に大きな変化は、これまで最大45名までの利用だったセミナールームが、最大81名まで利用できるようになったことです。また部屋を3分割にして人数に合わせた規模での利用もできるようになりました。その際は、複数の団体が同時に利用することも可能です。プロジェクターやスクリーンなどの備品も無料で貸し出ししています。

その他にも、10名までの利用ができる会議室、予約が不要で小規模の会議などに活用できるミーティングコーナー、従来から好評だった印刷機などを備えたワーキングコーナーなど、便利な設備が盛りだくさんです。施設の利用登録を行って、どんどん活用してください。



天神CLASS

5F-7F 福岡市立中央児童会館
& 屋上 あいくる

4F 福岡市NPO・ボランティア
交流センター あすみん

3F TECH PARK

1F-2F ソニーストア 福岡天神

1F green bean to bar
CHOCOLATE

ミーティングコーナー
(約165m²)

セミナールーム
(約130m² / ABC全室)

A

B

C

セミナールーム (A/B/C)

イベントや会議などご利用いただける貸室です。プロジェクターなど各種備品の貸出しも行っていきます。



連絡ボックス

団体メンバー間での書類等の受け渡しや一時保管場所として利用できます。

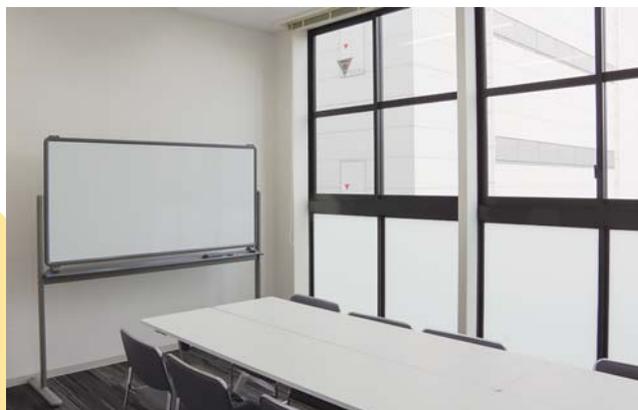
※要利用登録



会議室

イベントや会議などにご利用いただける貸室です。プロジェクターなど各種備品の貸出しも行っています。

【定員】10名まで ※要利用登録・予約



連絡
ボックス
(約12m²)

会議室
(約17m²)

あすみんフロア図

受付

情報コーナー
(約58m²)

ワーキング
コーナー
(約17m²)



情報コーナー

NPO・ボランティア活動の情報を自由に見ることができます。検索用パソコンもあります。



【1室利用】24名まで
【2室利用】48名まで
【全室利用】81名まで

※要利用登録・予約



ワーキングコーナー

コピー機、大判プリンターなどの機材を利用できます。その他、紙折機、裁断機なども設置しております。

※一部実費負担





ASUMIN RECOMMEND

あすみん オススメ事業

あすみんにはみなさんが参加できる
さまざまな事業があります。
ここでは、その中でも
旬な事業をお伝えします。

「専門相談」はじめました

専門相談(事業、運営、NPO設立、広報など)
会計・税務個別相談(法人税、決算など)
資金調達相談(融資、ソーシャルビジネスなど)

通年事業(詳細スケジュールはホームページで)

01 専門相談の風景(※イメージです)
02 専門相談チラシと申込書



01

個別にじっくりお悩み相談

平成28年4月のあすみん移転に合わせて始まった「専門相談事業」。従来はどんな相談も、窓口やオープンスペースでお受けしていましたが、あらかじめ相談日時を定め、予約制とすることで、会議室や個別ブースにて受けることができ、今までよりも気兼ねなく、じっくりと話ができるようになりました。

具体的には、以下3種類の相談が受けられます。①「専門相談」では、NPO法人化や手続きについて、事業運営や人材発掘、広報や助成金申請などについての相談をお受けしています。相談員は、あすみん職員と福岡市を中心にNPOなどの中間支援活動を行うNPO法人ミディエイドのメンバーです。1ヶ月に3回、各日程とも3枠(1枠50分)にて実施しています。(要事前予約)

②「NPO会計・税務個別相談」では、その名の通り、会計に関する悩み事について相談できます。相談員は、福岡の税理士を中心に活動している「NPO会計税務支援福岡(NAS)」のメンバーです。記



02

帳の仕方や決算書類の作り方、法人税に関する知識をはじめ、認定NPO法人化のアドバイスなど、幅広い内容にお答えします。こちらは、毎月第2土曜日に実施しています。1日3枠(1枠50分)です。(要事前予約)

③「資金調達相談」は、社会や地域貢献につながる事業を進めていきたい方、ソーシャルビジネス分野での開業を考えている方などに、特にオススメです。開業資金や事業拡大のために必要な資金の調達など、融資を基本とした相談をお受けしています。相談員は、NPO法人などソーシャルビジネスの担い手を支援する、100%政府出資の金融機関「株式会社日本政策金融公庫」の職員です。こちらは毎月第2土曜日と第4火曜日に実施しています。事前の予約がなくともご相談いただけますが、予約も可能ですので、できる限りご予約のうえ、お越しく下さい。

①～③全ての相談は、もちろん無料で受けられます。各日程の空き状況などは、随時あすみんまでお電話いただき、ご確認ください。

2016年度の主な事業スケジュール (詳細な日程・内容は、あすみんにてお尋ねください)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
専門相談事業		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
NPO法人入門講座		●	●	●			●	●	●			
NPO運営基盤強化講座							●	●	●			
メディア制作講座					●							
登録団体交流会					●							
NPOと行政の交流会											●	
ボランティアフォーラム								●				
共働カフェ							●					
災害ボランティア養成講座	●	熊本地震発生を受け、4月26日に緊急開催(主催:福岡市社会福祉協議会 ボランティアセンター)										
ボランティア体験プログラム			●	→ 随時受付								
学生ボランティアミーティング			●									

※予定は変更する場合がございます



ORGANIZATION INTRODUCTION

登録団体紹介

あすみんにご登録いただいている
NPO・ボランティア等の
団体を掲載します。
(登録番号 1~100 までをご紹介します)

利用登録について

あすみんの施設や設備を利用される場合は、利用登録をお願いしております。

【利用登録対象者】

NPO・ボランティア団体をはじめとする
市民公益活動を行う団体

【利用登録申請に必要な書類・持参物一覧】

- (1) NPO・ボランティア交流センター利用登録申請書
- (2) 団体の運営に関する規則(定款、規約、会則等)
- (3) 活動計画書
- (4) これまでの活動実績がわかる資料(会報誌等)
- (5) 役員名簿
- (6) 自己チェックシート
- (7) 印鑑 ※シャチハタ不可
- (8) 申請者本人確認書類(運転免許証、健康保険証等)

※申請者は、団体の代表者となります。代理人の方が手続きを行う場合は、上記に加え、委任状なども必要となります。また、申請者(代表者)が18歳未満の場合は、親権者の同意書が必要となります。

上記、(1)~(6)の書類様式は、あすみんのホームページ(下記URL)にてダウンロードいただけます。

<http://www.fnvc.jp/registration>

- (特活)九州コミュニティ研究所 ●おりがみ友・遊の会 ●NPO法人アクティブ・ペアレンティング共育サポート ●(特活)ふくこい ●(特活)患者の権利オンブズマン ●(特活)全国エヌアイイーイー指導委員会 ●あすなる会 ●子どもの権利条約@ふくおか ●NPO法人発明商品化協会 ●ふくおかまちづくりボランティアよかよかクラブ ●福岡おかあさんコーラス連絡会 ●戦争と原発のない社会をめざす福岡市民の会 ●折紙ボランティアゆうゆう ●一般社団法人 福岡市耐震推進協議会 ●福岡井口感性塾 ●日本語ふれんず ●博多あん・あんリーダー会 ●博多あん・あんリーダー会 中央支部 ●HAKATA AAR 7 ●福岡アドラー心理学研究会 ●NPO法人文化財保存工学研究室 ●(特活)日本シニアテニス連盟福岡支部 ●WaE wale wOrks フレワークス ●Career Crescendo ●日本熊森協会 福岡県支部 ●NPOスマイルネットワーク ●(特活)シニアネット福岡 ●日本語クラスみらい(未来) ●福岡日本語講師教育研究会(FJ研) ●園芸福祉ふくおかネット ●手話ダンスYOU&I北野 ●福岡県行政書士会福岡中央支部 ●ボランティア109 ●NPO法人ふくおか湿地保全研究会 ●NPO法人福岡県防犯設備士協会 ●暮らしの智恵袋 ●つくしのみどり会 ●(特活)南国暮らしの会 九州支部 ●「五棋の会」福岡 ●(特活)NPO夢・しごと館 ●(特活)フラワーセラピー研究会 ●認定NPO法人日本セラピューティック・ケア協会 ●今を生きる会 ●(特活)日本ファシリテーション協会 ●玄海原発プルサーマルと全基をみんなで止める裁判の会 ●福岡レスキューサポート・バイクネットワーク ●NPO法人ママワーク研究所 ●傾聴サークル福岡えがお ●福岡アジア映画祭実行委員会 ●ながくつ工房 ●(特活)博多ウィメンズカウンセリング ●フェイスtoフェイス ●おはなしの会にじのはし ●(特活)NPOまちづくりじょうわ ●人形劇団ピンコピン ●さくら日本語教室 ●エッセイの会パピルス ●ぼらんていあグループ「スワンの会」 ●赤坂古文書会 ●公益財団法人 AFS日本協会博多支部 ●一般社団法人 女性道 ●月曜トーク ●(特活)たんぼぼとりで ●サイエンス福岡クラブ ●福岡マスコミOBネット ●(特活)高齢者・障害者安心サポートネット ●城南区グループいつ美 ●NPOだれでも留学 ●(特活)博多時悠塾 ●NPO法人 成年後見制度市民後見人養成・活動支援ネットワーク ●キャリア・シンク福岡 ●NPO法人ニコちゃんの会 ●福岡県青年の会 福岡ブロック ●(特活)アートマネージメントセンター福岡 ●NPO法人国際教育支援機構スマイリーフラワーズ ●博多ガイドの会 ●5R・フレンズ ●地域防災協会 ●福岡専門士業有志の会 ●(特活)ストップ・ぎ・がんの会 ●九州・笑顔のコーチング会 ●みどりと環境プロジェクト ●(特活)葬送の自由をすすめる会 九州支部 ●シニアネットオーケストラ ●白木塾 ●(特活)食育推進ネットワーク福岡 ●NPO法人Wall Less Japan ●シニア傾聴ボランティア コスモス ●一般社団法人ソーシャルアップ ●日本語を学ぶ会 ●ふくおか子育てマイスター あゆみ ●ワンラブ・プロジェクト支援者の会 九州・山口 ●NPO法人 cocofull ●福岡SGGクラブ ●西日本日独協会 ●NPO法人日本ソーシャルスクール協会 ●(特活)コモンビート ●福岡・ウズベキスタン友好協会 ●低炭素社会推進福岡協議会 ●公益財団法人AFS日本協会福岡学生部

※団体の詳細な活動内容などについては、あすみんHPで検索ができます。

福岡市NPO・ボランティア交流センター あすみん

【住 所】〒810-0021 福岡市中央区今泉1-19-22 天神クラス4F

【TEL】092-724-4801 【FAX】092-724-4901

【MAIL】info@fnvc.jp 【HP】http://www.fnvc.jp

【開館時間】月~土曜 10:00~22:00 日・祝日 10:00~18:00

【休館日】第4水曜日、年末年始 12月29日~翌1月3日

【facebook】https://www.facebook.com/asunoshimin/



お越しの際は公共交通機関をご利用ください

- 地下鉄をご利用の場合 ●七隈線「天神南」駅1番出口から徒歩6分
- バスをご利用の場合 ●西鉄バス「今泉1丁目」徒歩約1分
- 電車をご利用の場合 ●西鉄福岡(天神)駅南口より徒歩5分



HP



facebook

